
適当な なにか

本気へたレ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

適当な なにか

【Nコード】

N8552Z

【作者名】

本気へたし

【あらすじ】

文章力を付けるための練習

プロローグ(前書き)

消すかも

プロローグ

side 山中 直俊

僕は冷めている

家族に失望し

友と呼ばれるものはいないからだ

現在、第3次世界大戦停戦中の世界では能力が少なからず存在していて、5歳から12歳の間能力が発現すると言われていて能力を行使できるものを能力者と言い能力者は軍等で優遇され能力の強さによってもつと優遇される

僕の家族も全員能力を持っている

しかし僕は12になっても能力は発現をしていなかった

それから両親は僕にだけ疎遠になり

姉と妹は嫌がらせをするようになった

冒頭に返るが絶望した

さらに姉の美奈は嫌がらせのためか僕が高校に上がるとき自分が在籍している国内一の能力者学校に能力を使い入学させた

それから僕は一年の初め無能力というのもありイジメなどもあったが、人というのは飽きも早いもので半年ちよいでイジメは無くなったが話し相手いないままだった

高校に入学してから一年たち

僕は半年前に能力・・・を発現したが一人能力訓練しながら隠していた

そして今日

妹の美里が入学する日に

物語は始まった

年の初め無能力というのもありイジメは無くなったが話し相手いな
いままだった

高校に入学してから一年たち

僕は半年前に能力・・・を発現したが一人能力訓練しながら隠して
いた

そして今日

妹の美里が入学する日に

物語は始まった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8552z/>

適当な なにか

2011年12月26日23時56分発行